

ちてきしょう しゃ げんきょうちょうさ  
知的障がい者の現況調査

ちょう さ けつ か ほう こく しょ  
調査結果報告書

へいせい ねん がつ  
平成24年4月

さっぽろし  
札幌市



# 目次

だい しょう ちょうさ がいよう	第1章 調査の概要	1
ちょうさもくてき	1 調査目的	1
ちょうさたいしょう	2 調査対象	1
ちょうさないよう	3 調査内容	1
ちょうさじっしきかんおよ ちょうさほうほう	4 調査実施期間及び調査方法	2
じっしきかん	(1) 実施期間	2
ちょうさほうほう	(2) 調査方法	2
しゅうけいじょう りゅういじこう	5 集計上の留意事項	2
かいどうしゃ じょうきよう	6 回答者の状況	2
だい しょう しゅうけい	第2章 集計	3
だい しょう ちょうさけっか	第3章 調査結果のまとめ	10
ちょうさけっか	1 調査結果	10
ちょうさけっか	2 調査結果からよみとれること	12
しりょう	資料	
ちょうさひょう	1 アンケート調査票	
かぞく しえんしゃ がた ちょうさひょうどうふうぶつ	2 家族・支援者の方へ(アンケート調査票同封物)	



# 第1章 調査の概要

## 1 調査目的

平成24年1月の白石区姉妹孤立死事案の再発を防止するため、札幌市では、知的障がいのある方に対して、生活の状況や民生委員への情報提供の可否等について現況調査を行いました。

調査結果については、個々の回答内容から、地域等から孤立する危険性の高い方を把握し、必要に応じて地域の見守り活動につなげる等の対応を行うなど、今後の支援に役立てます。

また、調査結果の概要を市民の方と情報共有することにより、地域福祉に対する市民の関心を高めるとともに、集計データは今後の福祉施策に活用したいと考えております。

## 2 調査対象

札幌市に住居基本台帳があり療育手帳の交付を受けている方のうち、公的な障がい福祉サービスの支給決定を受けていない18歳以上(平成24年4月1日時点)の在宅生活者。

札幌市から療育手帳の交付を受けている方	約13,000人
札幌市に住居基本台帳がある方	約11,500人
調査対象者	1,188人

## 3 調査内容

調査内容は以下のとおり。

家族の状況について

日常生活の状況について

困った時の相談先

本人の状況等を民生委員に対して情報提供することの可否 など

#### 4 調査実施期間及び調査方法

##### (1) 実施期間

平成24年2月22日	調査対象者へ調査票を発送
3月2日	調査対象者からの返信締め切り
3月5日	未返信者に対する確認作業開始
3月29日	調査終了（各区での確認作業終了）

##### (2) 調査方法

原則として郵送法による。ただし、未回答者に対しては電話や訪問等により現況を把握しました。

#### 5 集計上の留意事項

報告書内の図表については、有効回答数を「N」、単数回答を「SA」、複数回答を「MA」で表記しました。

各回答の割合(%)は、すべて小数点以下第2位を四捨五入した数値であるため、各回答の割合(%)の合計が100.0%にならない場合があります。

アンケート調査票問2で1～4と回答した方に答えて頂く「それはだれですか」という設問について、設問番号がないので、便宜的に「問2の2」と表記しました。

アンケート調査票問6で1と回答した方に答えて頂く「相談できる人は誰ですか」という設問について、設問番号がないので、便宜的に「問6の2」と表記しました。

#### 6 回答者の状況

##### 回収実績

対象者数	1,188件
回収数	1,090件
回収率	91.8%

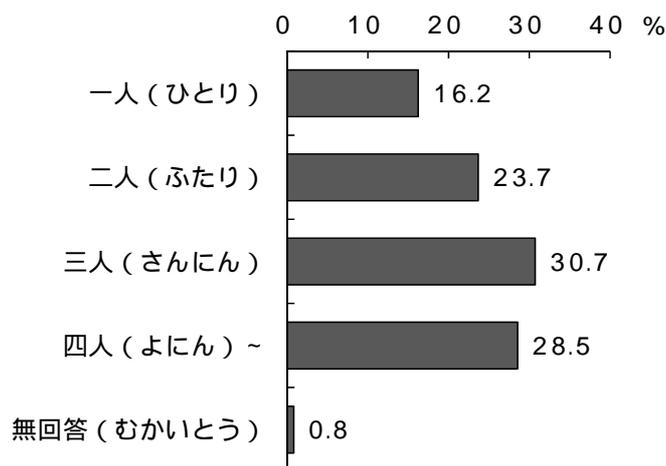
##### アンケート調査票の記入者

本人	689件	63.2%
家族	329件	30.2%
その他	54件	5.0%
無回答	18件	1.7%

問1 何人で住んでいますか。( は1つ)

同居人数については、「三人」が最も高く 30.7%、次いで「四人～」が 28.5%となっている。

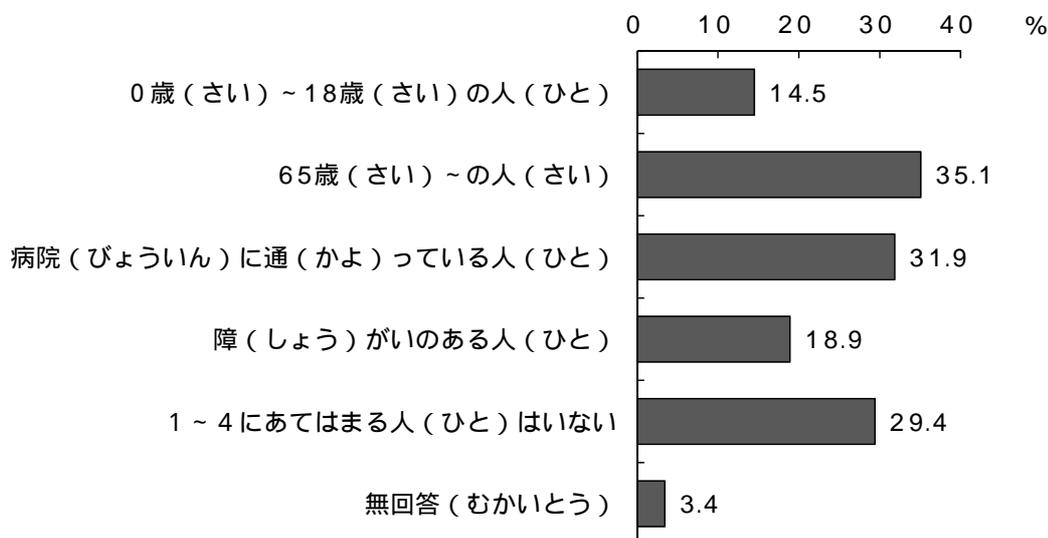
図表1 同居人数 (SA, N=1,090)



問2 いっしょに住んでいる人に、次の人はいますか。(あてはまるものすべてに )

問1で「二人」「三人」「四人～」と答えた人の高齢同居者等の有無については、「65歳～の人」が最も高く 35.1%、次いで「病院に通っている人」が 31.9%となっている。

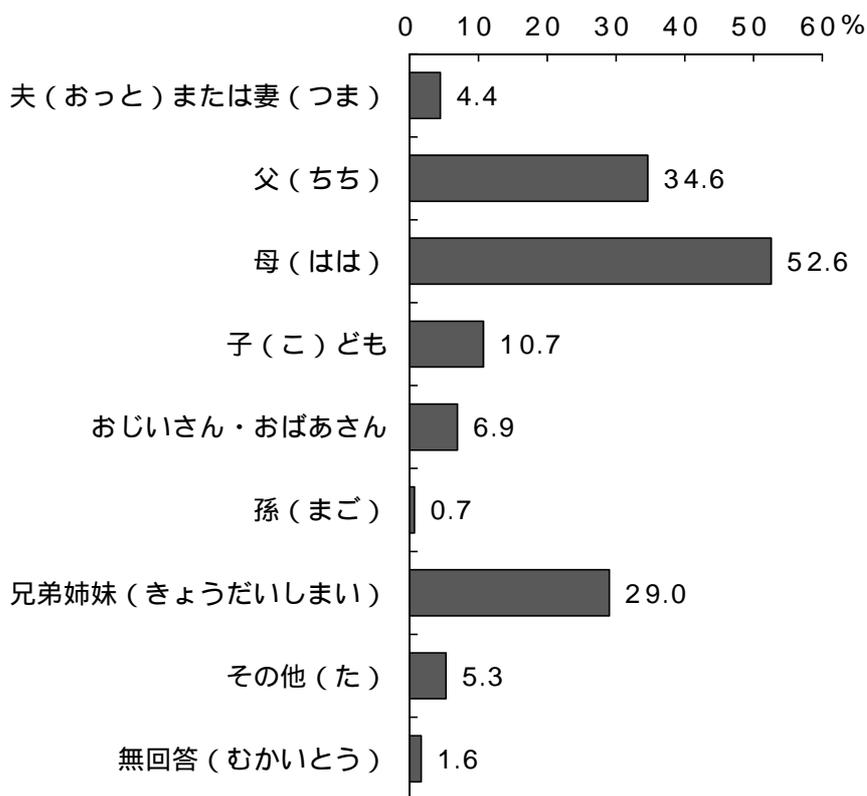
図表2 高齢同居者等の有無 (MA, N=904)



問2の2 それは誰ですか。(あてはまるものすべてに)

問2の同居者と本人との関係については、「母」が最も高く52.6%、次いで「父」が34.6%となっている。

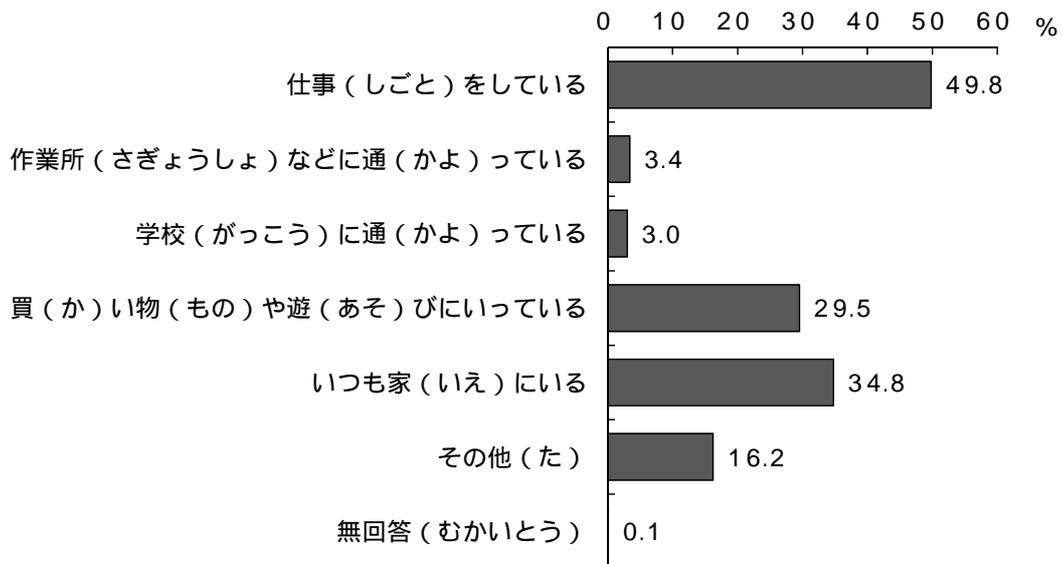
図表3 同居者の属性 (MA, N=607)



**問3** あなたは、主にどんなことをして過ごしていますか。(あてはまるものすべてに )

過ごしかたについては、「仕事しごとをしている」が最も高く 49.8%、次いで「いつも家いえにいる」が 34.8%となっている。

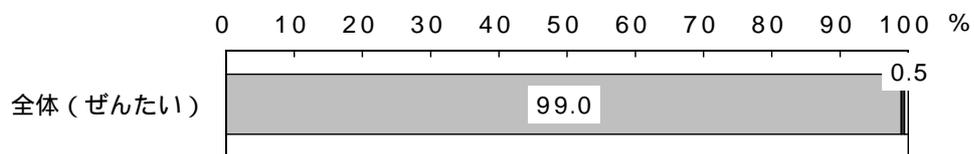
図表4 過ごしかた (MA, N=1,090)



**問4** 毎日食事をしていますか( は1つ)

毎日食事を「食べている」と答えた人は 99.0%、毎日食事を「食べていない」と答えた人は 0.5%となっている。

図表5 食事の摂取 (SA, N=1,090)

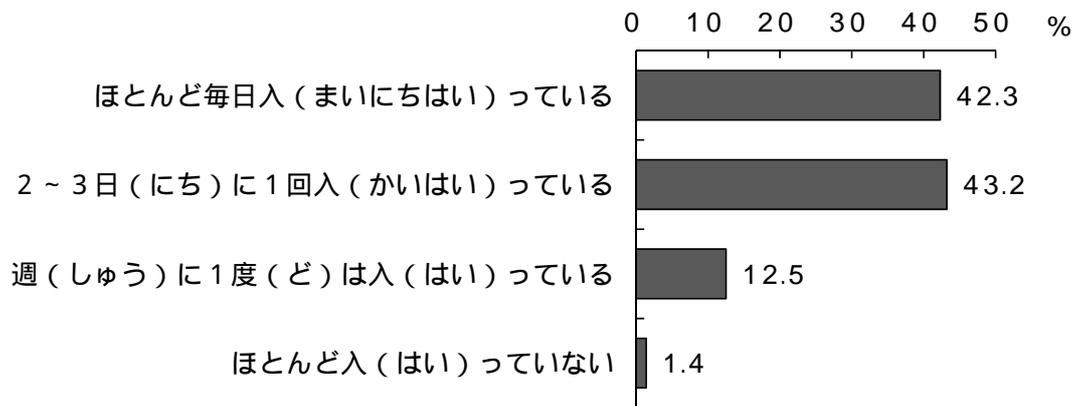


■食(た)べている ■食(た)べていない □無回答(むかいとう)

**問5 風呂やシャワーに入っていますか。( は1つ)**

入浴の状況については、「2～3日に1回入っている」が最も高く43.2%、次いで「ほとんど毎日入っている」が42.3%となっている。

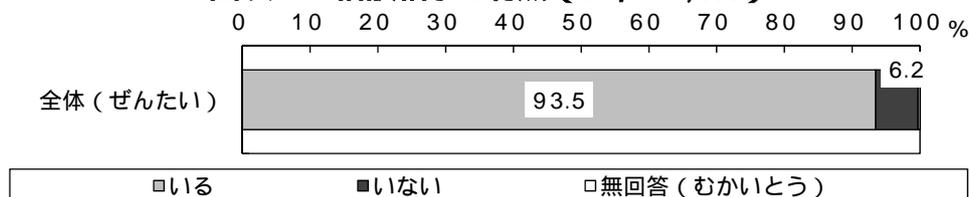
**図表6 入浴の状況 (SA, N=1,090)**



**問6 困ったことがあるとき、すぐに相談できる人はいますか。( は1つ)**

相談相手の有無については、困ったことがあるときすぐに相談できる人が「いる」と答えた人は93.5%、困ったことがあるときすぐに相談できる人が「いない」と答えた人は6.2%となっている。

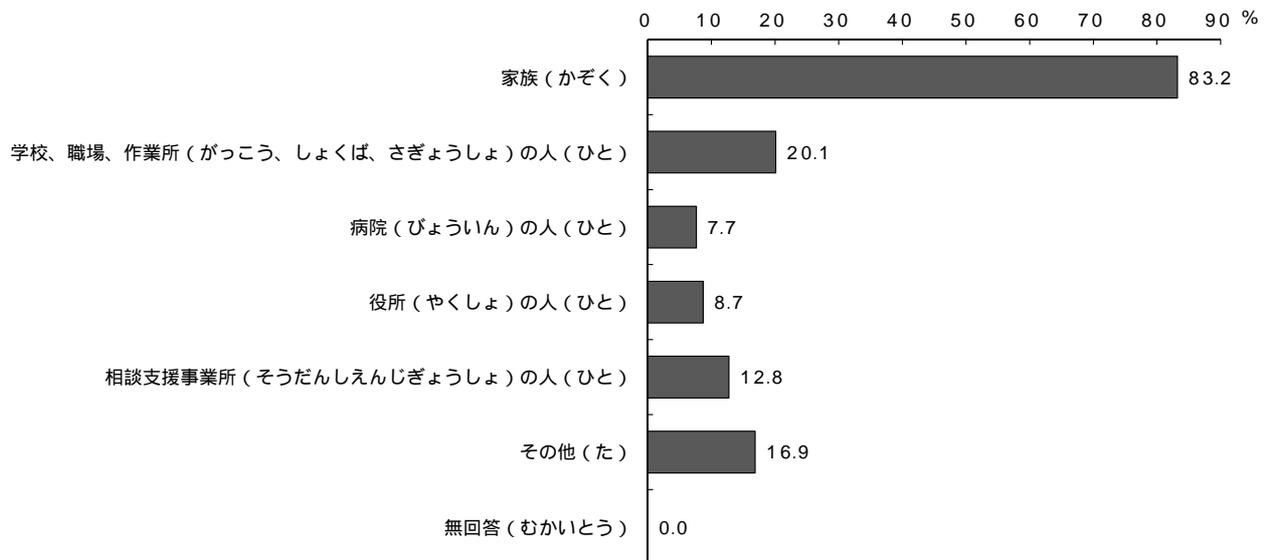
**図表7 相談相手の有無 (SA, N=1,090)**



**問6の2 相談できる人は誰ですか。（あてはまるものすべてに）**

問6の相談相手と本人との関係については、困ったことがあるときすぐに相談できる相手としては「家族」が最も高く83.2%、次いで「学校、職場、作業所の人」が20.1%となっている。

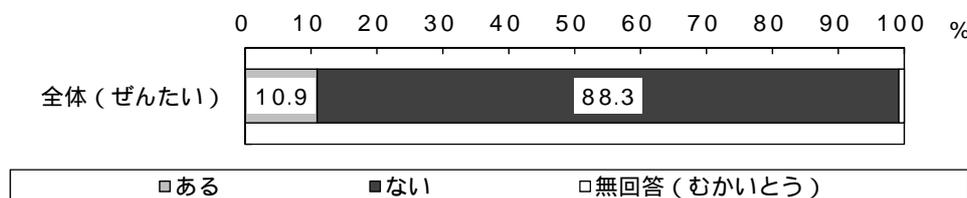
**図表8 相談相手との関係 (MA, N=1,019)**



**問7 すぐに相談したいことはありますか。（は1つ）**

すぐに相談したいことが「ある」と答えた人は10.9%、「ない」が88.3%となっている。

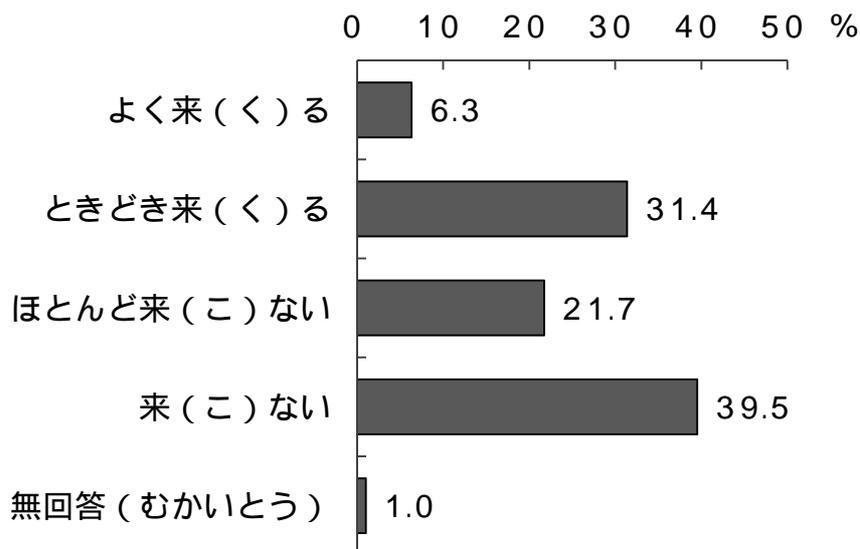
**図表9 相談事の有無 (SA, N=1,090)**



**問8 あなたの家に、近所の人(近所)は来(き)ますか。(は1つ)**

近隣住民(近隣住民)の訪問頻度(訪問頻度)については、「来(き)ない」が最も高く39.5%、次いで「ときどき来(き)る」が31.4%となっている。

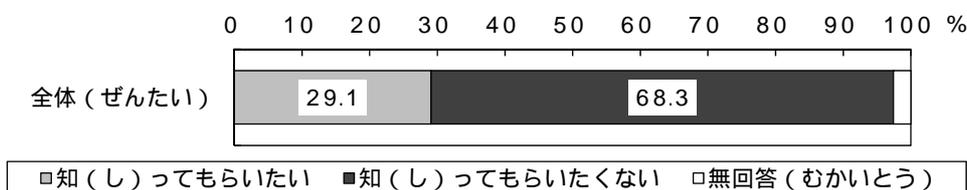
**図表10 近隣住民(近隣住民)の訪問頻度(SA, N=1,090)**



**問9 あなたは、民生委員の人(民生委員)に自分のこと(自分のこと)を知(し)ってもらいたい(知(し)てもらいたい)ですか。(は1つ)**

民生委員の人(民生委員)に自分のこと(自分のこと)を「知(し)てもらいたい」と答(こた)えた人(人)は29.1%、民生委員の人(民生委員)に自分のこと(自分のこと)を「知(し)てもらいたくない」と答(こた)えた人(人)は68.3%となっている。

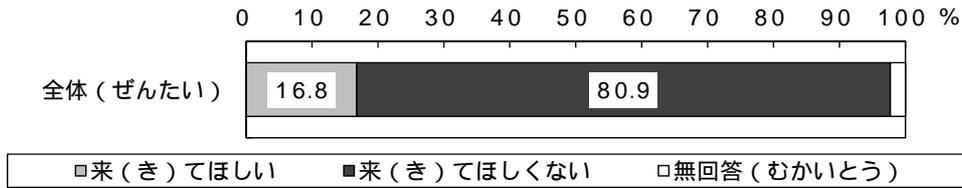
**図表11 民生委員の人(民生委員)に自分のこと(自分のこと)を知(し)ってほしい(知(し)ってほしい)という要望(要望)の有無(有無)(SA, N=1,090)**



**問10 あなたは、民生委員の人に、自分の家に来てほしいですか。（は1つ）**

民生委員の人に、自分の家に「来てほしい」と答えた人は16.8%、民生委員の人に、自分の家に「来てほしくない」と答えた人は80.9%となっている。

**図表12 民生委員の訪問についての要望の有無 (SA, N=1,090)**



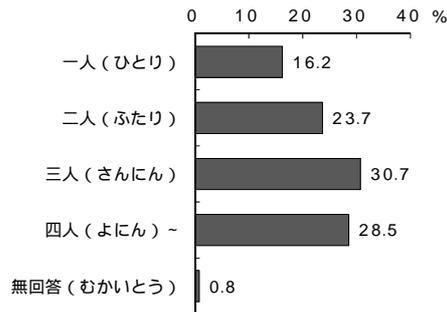
だい しょう ちょうさけっか  
**第3章 調査結果のまとめ**

1 ちょうさけっか  
**調査結果**

かぞくじょうきょう  
**家族状況**

かいとうしゃ ひとりせたい ふたりせたい さんにんいじょう す ずひょう  
 ・回答者の39.9%は一人世帯や二人世帯。59.2%が三人以上で住んでいる。(図表1)

さいけい ずひょう どうきょにんずう  
 (再掲) 図表1 同居人数 (SA, N=1,090)



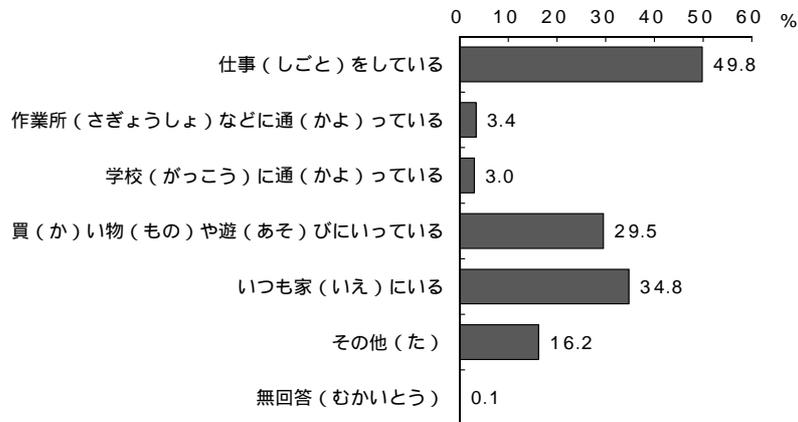
ふたりいじょう せたい どうきょにん さいいじょう どうきょにん びょういん かよ どうきょにん  
 ・二人以上の世帯の同居人に、「65歳以上の同居人がいる」、「病院に通っている同居人がいる」との回答が比較的多い。(図表2)

くたいてき どうきょにん ほんにん かんけい ふ ぼきょうだい かいとう おお ずひょう  
 ・具体的な同居人と本人との関係としては、父母兄弟との回答が多い。(図表3)

にちじょうせいかつ じょうきょう  
**日常生活の状況**

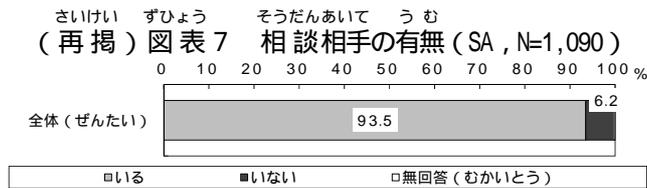
しごと かいとう いっぽう いえ か もの あそ  
 ・「仕事をしている」との回答が49.8%。一方で、「いつも家にいる」や「買い物や遊びに  
 っている」との回答も多い。(図表4)

さいけい ずひょう す  
 (再掲) 図表4 過ごしかた (MA, N=1,090)

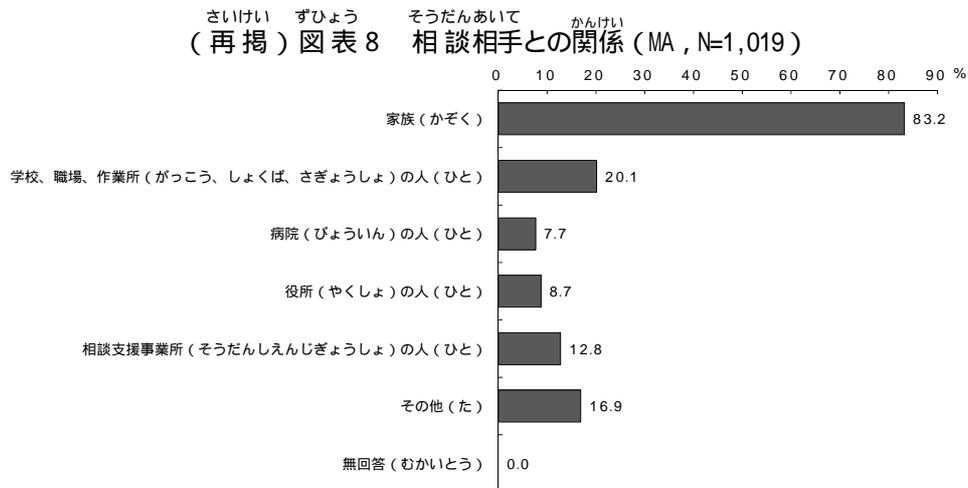


こま 困ったときの相談先  
そうだんさき

・相談相手の有無は、「いる」との回答が93.5%。(図表7)



・相談相手と本人との関係は、「家族」が大半を占め、「学校、職場、作業所の人」、「相談支援事業所の人」、「役所の人」、「病院の人」の順と続く。(図表8)



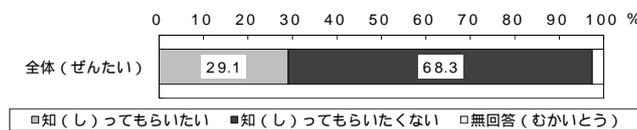
そうだんごと うむ みんないいん じょうほうていきょう かひ  
相談事の有無や民生委員への情報提供の可否

・「すぐに相談したいことはない」との回答が88.3%。(図表9)

・近隣住民の訪問頻度は、「ほとんど来ない」、「来ない」との回答が61.2%。(図表10)

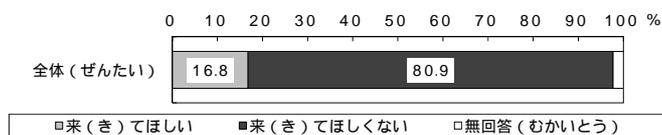
・「民生委員に自分のことを知ってもらいたい」との回答が29.1%。(図表11)

(再掲) 図表11 民生委員の人に自分のことを知ってほしいという要望の有無 (SA, N=1,090)



・「民生委員の人に家に来てほしい」との回答が16.8%。(図表12)

(再掲) 図表12 民生委員の訪問についての要望の有無 (SA, N=1,090)



## 2 調査結果からよみとれること

ひとり く ひとり おお けいこう  
「一人」で暮らしているという人に多い傾向

ひとり く かいとうしゃ かいとうしゃ ひかく いえ かいとう  
・「一人」で暮らしている回答者は、そうでない回答者と比較して「いつも家（いえ）にいる」と回答した割合が相対的に高く、「仕事（しごと）をしている」と回答した割合が相対的に低い。（図表13）

ひとり く かいとうしゃ かいとうしゃ ひかく そうだんあいて やくしょ ひと  
・「一人」で暮らしている回答者は、そうでない回答者と比較して相談相手（そうだんあいて）として「役所（やくしょ）の人」と

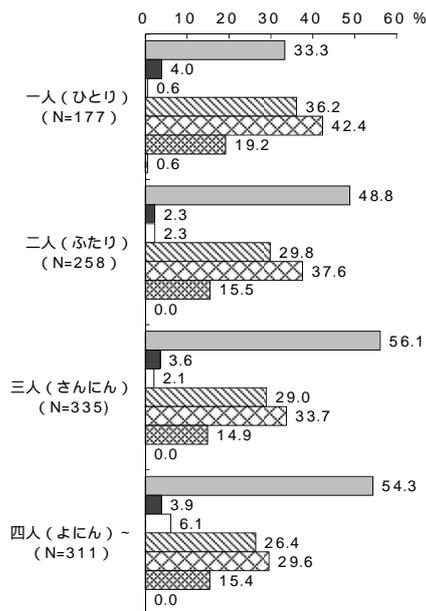
「相談支援事業所（そうだんしえんじぎょうしょ）の人」と回答した割合が相対的に高く、「家族（かぞく）」と回答した割合が相対的に低い。（図表14）

ずひょう せたいこうせい おも かつどうないよう  
図表13 世帯構成と主な活動内容

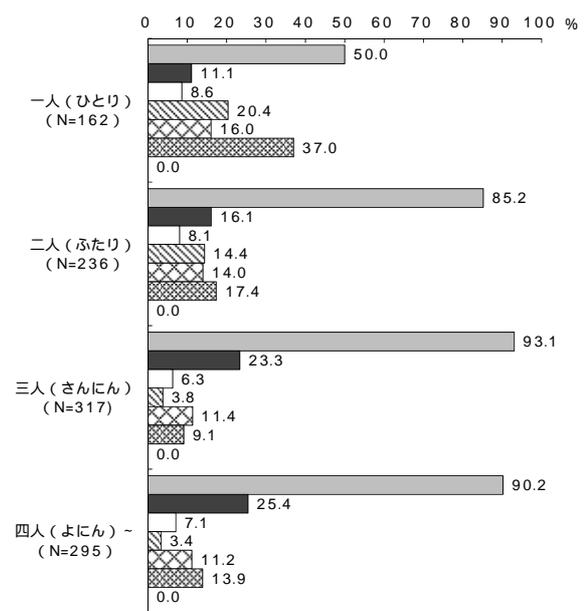
ずひょう せたいこうせい そうだんあいて  
図表14 世帯構成と相談相手

（問1と問3のクロス集計）

（問1と問6の2のクロス集計）



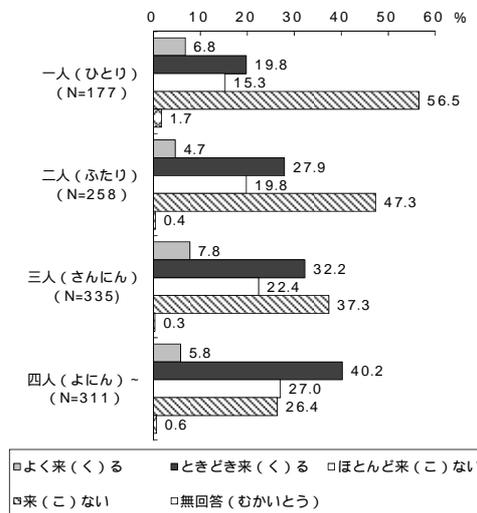
- 仕事(しごと)をしている
- 作業所(さぎょうしょ)などに通(かよ)っている
- 学校(がっこう)に通(かよ)っている
- 買(か)い物(もの)や遊(あそ)びにしている
- いつも家(いえ)にいる
- その他(た)
- 無回答(むかいとう)



- 家族(かぞく)
- 学校(がっこう)、職場(しょくば)、作業所(さぎょうしょ)の人(ひと)
- 病院(びょういん)の人(ひと)
- 役所(やくしょ)の人(ひと)
- 相談支援事業所(そうだんしえんじぎょうしょ)の人(ひと)
- その他(た)
- 無回答(むかいとう)

・「一人」で暮らしている回答者は、そうでない回答者と比較して近隣住民の訪問頻度について「来ない」と回答した割合が相対的に高い。(図表15)

図表15 世帯構成と近隣住民の訪問頻度(問1と問8のクロス集計)



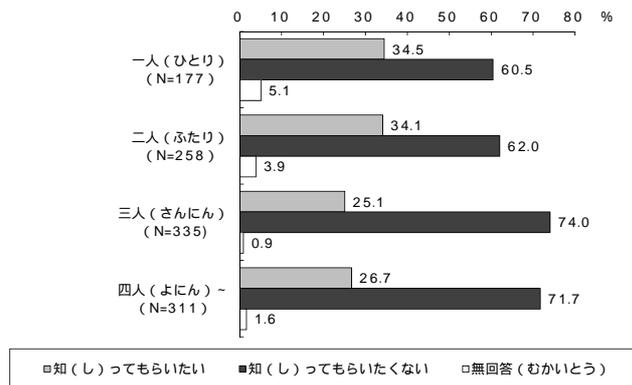
「一人」で暮らしている回答者は、「いつも家にいる」という割合が高い一方で「仕事をしている」という割合が低い。相談相手は「役所の人」や「相談支援事業所の人」であるという割合が高い一方で「家族」であるという割合が低い。近隣住民の訪問頻度について「来ない」という割合が相対的に高い傾向にあると思われる。

民生委員の人に自分のことを「知ってもらいたい」という人に多い傾向

・「一人」または「二人」で暮らしている回答者は、「三人」または「四人～」で暮らしている回答者

よりも「知ってもらいたい」と回答した割合が相対的に高い。(図表16)

図表16 世帯構成と民生委員への情報提供の意向(問1と問9のクロス集計)

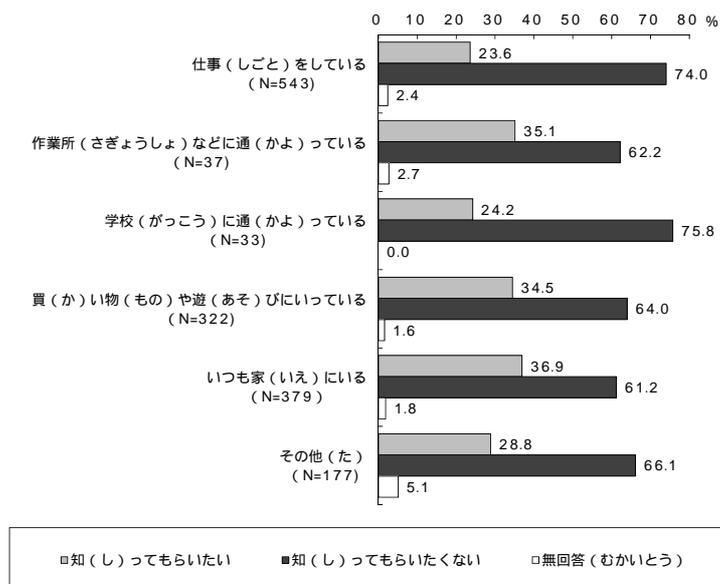


・「仕事をしている」という回答者は、「知ってもらいたい」と回答した割合が相対的に最も低

く、「いつも家にいる」という回答者は、「知ってもらいたい」と回答した割合が相対的に最

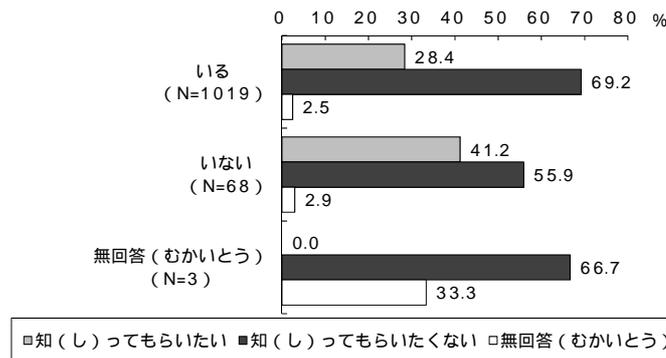
も高い。(図表17)

図表17 主な活動内容と民生委員への情報提供の意向(問3と問9のクロス集計)



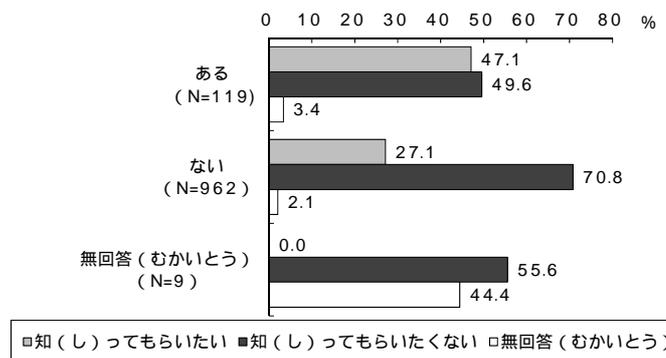
・相談相手が「いない」という回答者は、「いる」という回答者と比較して「知ってもらいたい」と回答した割合が相対的に高い。(図表18)

図表18 相談相手の有無と民生委員への情報提供の意向(問6と問9のクロス集計)



・すぐに相談したいことが「ある」という回答者は、「ない」という回答者と比較して「知ってもらいたい」と回答した割合が相対的に高い。(図表19)

図表19 相談事の有無と民生委員への情報提供の意向(問7と問9のクロス集計)



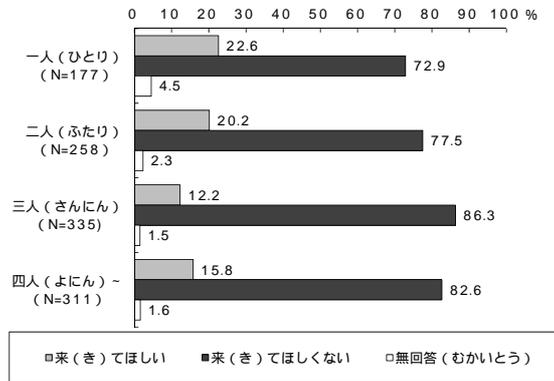
同居人数が「一人」または「二人」の世帯で、「いつも家にいる」ことが多く、「相談相手がいない」、「すぐに相談したいことがある」といった回答者にとって、「民生委員の人に自分のことを知ってもらいたい」という意識が高いように思われる。

(これらのほかに、同居者の状況(問2)との関係について、18ページにまとめている)

「民生委員の人に自分の家に来てほしい」という人に多い傾向

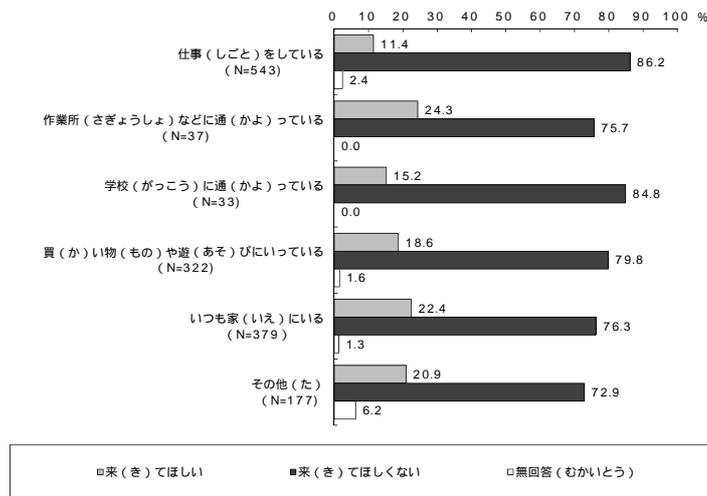
・「一人」または「二人」で暮らしている回答者は、「三人」または「四人～」で暮らしている回答者よりも「来てほしい」と回答した割合が相対的に高い。(図表20)

図表20 世帯構成と民生委員の訪問の可否(問1と問10のクロス集計)



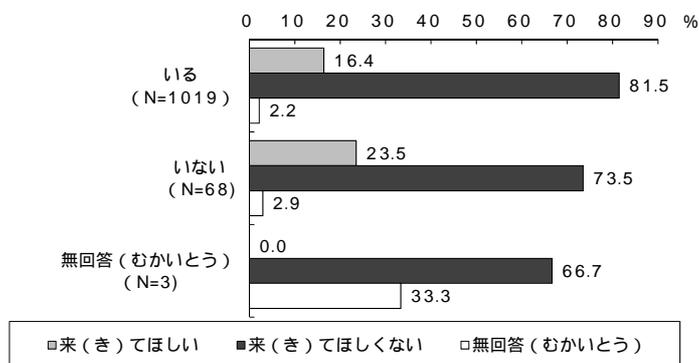
・「仕事をしている」という回答者は、「来てほしい」と回答した割合が相対的に最も低く、「作業所などに通っている」という回答者は、「来てほしい」と回答した割合が相対的に最も高く、「いつも家にいる」という回答者も高い。(図表21)

図表21 主な活動内容と民生委員の訪問の可否(問3と問10のクロス集計)



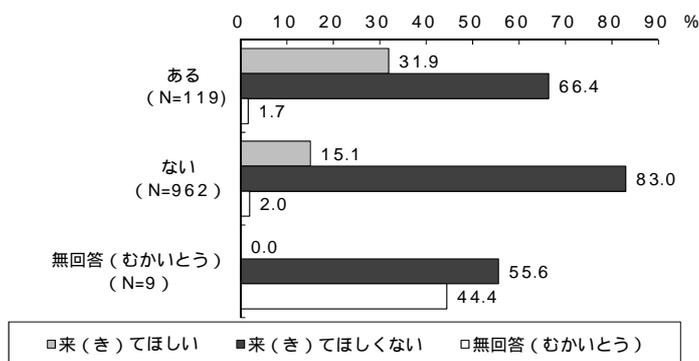
・相談相手が「いない」という回答者は、「いる」という回答者と比較して「来てほしい」と回答した割合が相対的に高い。(図表22)

図表22 相談相手の有無と民生委員の訪問の可否 (問6と問10のクロス集計)



・すぐに相談したいことが「ある」という回答者は、「ない」という回答者と比較して「来てほしい」と回答した割合が相対的に高い。(図表23)

図表23 相談事の有無と民生委員の訪問の可否 (問7と問10のクロス集計)



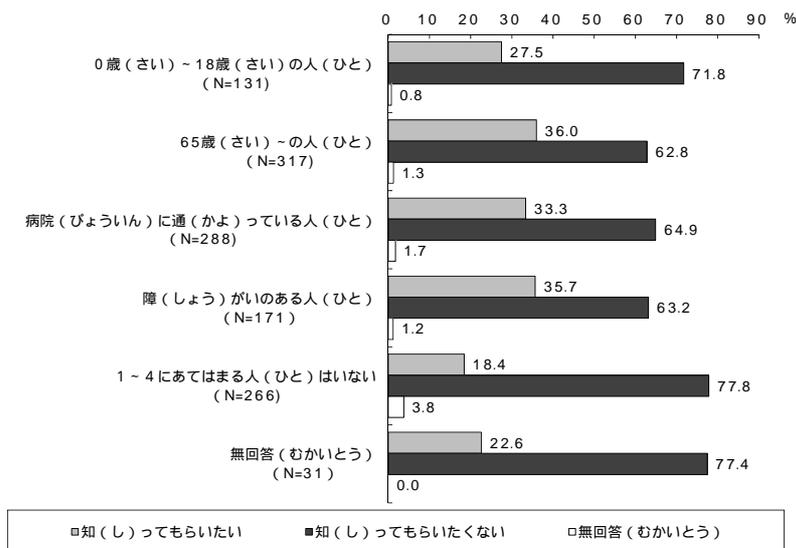
「一人」や「二人」で暮らしている世帯で、「作業所に通っている」、「いつも家にいる」、「相談相手がいない」、「すぐに相談したいことがある」といった人にとって、「民生委員の人に自分の家に来てほしい」という意識が高いように思われる。

(これらのほかに、同居者の状況(問2)との関係について、18ページにまとめている)

同居人の状況と民生委員の人に「自分のことを知ってもらいたい」、「自分の家に来てほしい」という意識の傾向

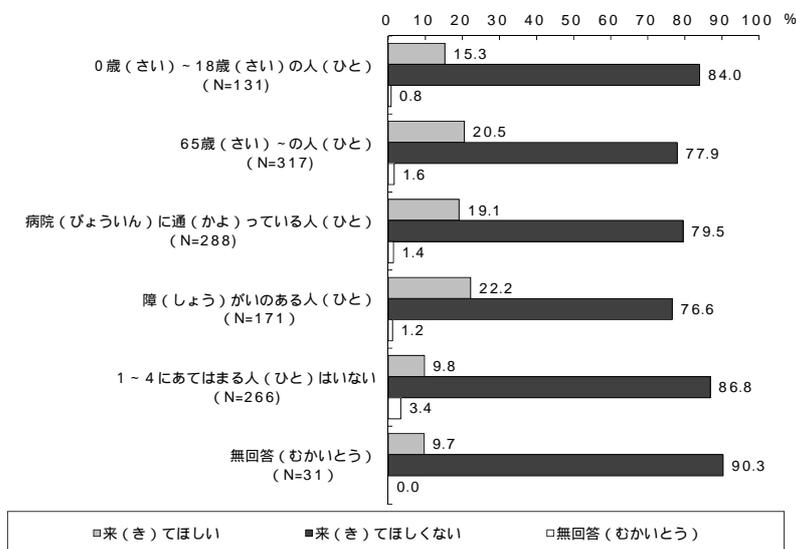
- 同居人に高齢者等がいる回答者は、そのような同居人がいない回答者と比較して「知ってもらいたい」と回答した割合が相対的に高い。(図表24)

図表24 同居人の状況と民生委員への情報提供の意向(問2と問9のクロス集計)



- 同居人に高齢者等がいる回答者は、そのような同居人がいない回答者と比較して「来てほしい」と回答した割合が相対的に高い。(図表25)

図表25 同居人の状況と民生委員の訪問の可否(問2と問10のクロス集計)

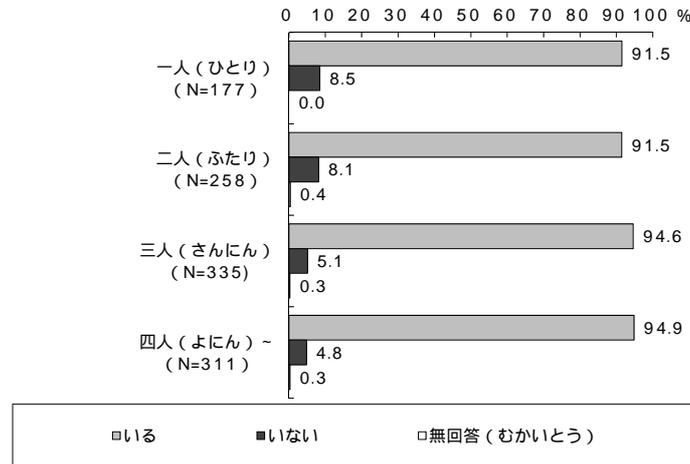


同居人どうきよにんがいる場合ばあいであっても、その同居人どうきよにんに子どもこや高齢者こうれいしゃ、通院つういんしている人ひと、障がい者しょうしゃがいる場合ばあい、民生委員みんせいいいんの人ひとに「自分のことじぶんを知しってもらいたい」や「自分の家じぶん いえに来てほしい」という意識いしきがたかたかいようにおもおもわれる。

「相談相手がいない」という人に多い傾向

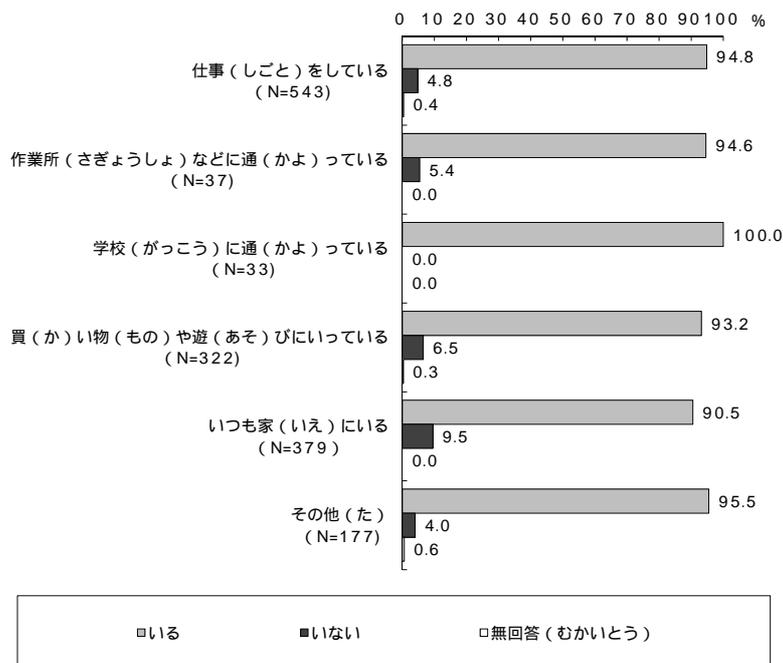
・「一人」または「二人」で暮らしている回答者は、「三人」または「四人～」で暮らしている回答者と比較して「相談相手がいない」という回答の割合が相対的に若干高い。(図表26)

図表26 世帯構成と相談相手の有無(問1と問6のクロス集計)



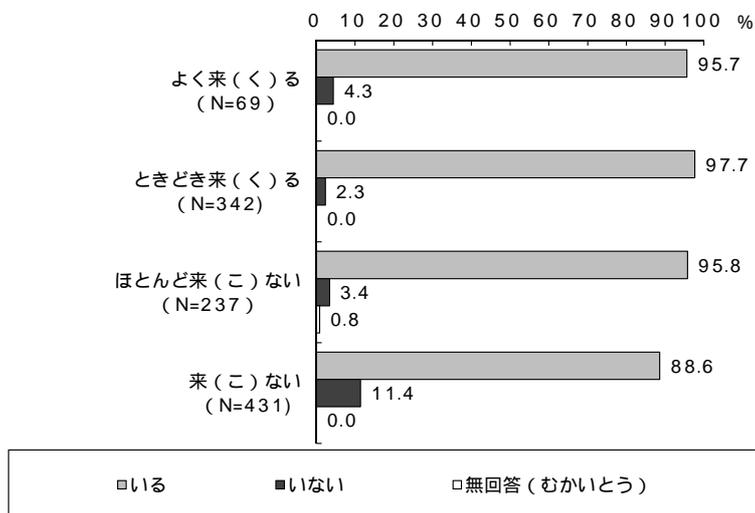
・「いつも家(いえ)にいる」という回答者は、そうでない回答者と比較して「相談相手がいない」という回答の割合が相対的に高い。(図表27)

図表27 主な活動内容と相談相手の有無(問3と問6のクロス集計)



・近隣住民の訪問頻度について「来ない」という回答者は、そうでない回答者と比較して「相談  
相手がいない」という回答の割合が相対的に高い。(図表28)

図表28 近隣住民の訪問頻度と相談相手の有無(問8と問6のクロス集計)



「一人」または「二人」で暮らしている、「いつも家にいる」近隣住民の訪問頻度について「来  
ない」といった人は、「相談相手がいない」と回答した割合が相対的に高く、地域や行政など  
の見守りのネットワークからもれる危険性もあるものと思われる。



しりょう  
資料 1

アンケート ちょうさひょう  
調査票



# みほん 見本

へいせい ねん ねん がつ  
平成24年(2012年)2月

## あなたの生活についての調査

札幌市では、あなたが困っていないかを教えてほしいため、調査  
をすることにしました。よろしくお願ひします。

あなたから教えてもらったことは、あなたの断りなく、他の人に  
言ったりしません。

封筒に書いてある名前の人のことについて、答えてください。

書いた後は、一緒に入っていた封筒に入れて、

平成24年(2012年)3月2日(金曜日)までに送ってください。

締め切りまでに送ってくれなかった場合は、区役所から連絡  
したり、家に行くことがあります。

何かわからないことがある場合は、区役所に電話するか、家の人  
や作業所の人とかにも聞いてみてください。

でんわさき  
< 電話先 >

\* \* 区役所保健福祉課 \* \* 係

でんわ 011-\*\*\*-\*\*\*\* (内線\*\*\*)

ファクス 011-\*\*\*-\*\*\*\*

(裏もあります)

【はじめに】 答<sup>こた</sup>える人<sup>ひと</sup>はだれですか。( は1つ )

- 1 . 本<sup>ほん</sup>人<sup>にん</sup>                      2 . 家<sup>か</sup>族<sup>ぞく</sup>                      3 . 其<sup>た</sup>他<sup>た</sup> (                      )

< 封筒<sup>ふうとう</sup>に書<sup>か</sup>いてある名<sup>な</sup>前<sup>まえ</sup>の人<sup>ひと</sup>のことについて答<sup>こた</sup>えてください。 >

## あなたの暮らしについて

問<sup>と</sup>1 何<sup>なん</sup>人<sup>にん</sup>で住<sup>す</sup>んでいますか。( は1つ )

- 1 . 一<sup>ひとり</sup>人<sup>にん</sup>                      2 . 二<sup>ふたり</sup>人<sup>にん</sup>                      3 . 三<sup>さんにん</sup>人<sup>にん</sup>                      4 . 四<sup>よにん</sup>人<sup>にん</sup> ~

問<sup>と</sup>2 いっしょに住<sup>す</sup>んでいる人<sup>ひと</sup>に、次<sup>つぎ</sup>の人<sup>ひと</sup>はいいますか。  
( あてはまるものすべてに )

1 . 0歳<sup>さい</sup> ~ 18歳<sup>さい</sup>の人<sup>ひと</sup>

2 . 65歳<sup>さい</sup> ~ の人<sup>ひと</sup>

3 . 病<sup>びょういん</sup>院<sup>いん</sup>に通<sup>かよ</sup>っている人<sup>ひと</sup>

4 . 障<sup>しょう</sup>がいのある人<sup>ひと</sup>

5 . 1 ~ 4 にあてはまる人<sup>ひと</sup>は

いない

それは誰<sup>だれ</sup>ですか。( あてはまるものすべてに )

1 . 夫<sup>おっと</sup>または妻<sup>つま</sup>

2 . 父<sup>ちち</sup>

3 . 母<sup>はは</sup>

4 . 子<sup>こ</sup>ども

5 . おじいさん・おばあさん

6 . 孫<sup>まご</sup>

7 . 兄<sup>きょうだい</sup>弟<sup>だい</sup>姉<sup>し</sup>妹<sup>まい</sup>

8 . 其<sup>た</sup>他<sup>た</sup> (                      )

とい 問3 あなたは、主にどんなことをして過ごしていますか。  
(あてはまるものすべてに )

- |  |   |
|--|---|
| 1 . 仕事 <small>しごと</small> をしている                      | 2 . 作業所 <small>さぎょうしょ</small> などに通 <small>かよ</small> っている |
| 3 . 学校 <small>がっこう</small> に通 <small>かよ</small> っている | 4 . 買物 <small>かいもの</small> や遊び <small>あそ</small> びにいつている  |
| 5 . いつも家 <small>いえ</small> にいる                       | 6 . その他 <small>た</small> ( )                              |

とい 問4 毎日食事まいにちしょくじをしていますか。( は1つ )

- |                             |                              |
|-----------------------------|------------------------------|
| 1 . 食 <small>た</small> べている | 2 . 食 <small>た</small> べていない |
|-----------------------------|------------------------------|

とい 問5 風呂ふろやシャワーはいに入はいっていますか。( は1つ )

- |   |  |
|---|--|
| 1 . ほとんど毎日 <small>まいにちはい</small> 入 <small>はい</small> っている               | 2 . 2 ~ 3 日 <small>にち</small> に1回 <small>はい</small> 入 <small>はい</small> っている |
| 3 . 週 <small>しゅう</small> に1度 <small>ど</small> は入 <small>はい</small> っている | 4 . ほとんど入 <small>はい</small> っていない  |

## 相談先そうだんさきなどについて

とい 問6 困こまったことがあるとき、すぐそうだんに相談ひとできる人ひとはいますか。  
( は1つ )

- |        |         |
|--------|---------|
| 1 . いる | 2 . いない |
|--------|---------|

↓  
 とい 相談そうだんできる人ひとは誰だれですか。(あてはまるものすべてに )

- |   |  |
|---|--|
| 1 . 家族 <small>かぞく</small>                                     | 2 . 学校 <small>がっこう</small> 、職場 <small>しょくば</small> 、作業所 <small>さぎょうしょ</small> の人 <small>ひと</small> |
| 3 . 病院 <small>びょういん</small> の人 <small>ひと</small>              | 4 . 役所 <small>やくしょ</small> の人 <small>ひと</small>  |
| 5 . 相談支援事業所 <small>そうだんしえんじぎょうしょ</small> の人 <small>ひと</small> | 6 . その他 <small>た</small> ( )   |

(裏うらもあります )



【さいごに】<sup>ふうとう</sup>封筒に書いてある<sup>ひと</sup>人の<sup>なまえ</sup>名前と、<sup>す</sup>住んでいるところの  
<sup>じゅうしょ</sup>住所、<sup>でんわばんごう</sup>電話番号<sup>か</sup>を書いてください。

な まえ  
名 前：

じゅう しょ  
住 所：

でんわばんごう  
電話番号：



しりょう  
資料 2

かぞく しえんしゃ かた  
家族・支援者の方へ

ちょうさひょうどうふうぶつ  
(アンケート調査票同封物)



へいせい ねん がつ さっぽろし ない  
平成24年1月に、札幌市内のマンションで、姉妹が孤立死す  
るとい痛ましい事例がありました。

このことをうけて札幌市では、今後の対応の参考にするため、  
知的障がいの方を対象に、生活のことや、困ったときの相談先  
などについて、現況調査を行うこととしました。

とつぜん ねが ちょうさ きょうりょく ねが  
突然のお願いですが、調査への協力をお願いいたします。

ちょうさ こた ないよう こじんじょうほう ぼご  
調査に答えていただいた内容につきましては、個人情報保護  
の規定に従って、適正に取り扱います。

ふうとう なほんにん かいとう  
封筒のあて名本人について、ご回答ください。

へいせい ねん がつ にちげんざい じょうきょう きにゅう  
平成24年2月1日現在の状況で記入してください。

きにゅう ちょうさひょう どうふう へんしんようふうとう  
記入していただいた調査票は、同封している返信用封筒  
に入れて、平成24年3月2日（金曜日）までに、返送してく  
ださい。期限が短いですが、よろしくお願いいたします。

きげん へんそう ばあい かいとうないよう かくにん  
期限までに返送がない場合や、回答内容を確認するため  
に、区役所から連絡することがありますので、ご承知おき  
ください。

ほんにん びょうき しょう りゆう かいとう ばあい  
本人が病気や障がいなどの理由で回答できない場合は、  
かぞく しえんしゃ かた ほんにん たちば た かいとう  
家族や支援者の方が本人の立場に立ってご回答ください。

\* \* 区役所保健福祉課 \* \* 係

でんわ 011-\*\*\*-\*\*\*\* (内線\*\*\*)

ファクス 011-\*\*\*-\*\*\*\*

(裏もあります)

< 民生委員制度について >

調査票の設問のなかに、民生委員に関するものがあります。

民生委員は、生活のことや福祉について、市民の立場にたつて相談を受けるなど、地域のみなさんと関係行政機関とをつなぐ役割を担っています。民生委員は、民生委員法に基づき、厚生労働大臣から委嘱されており、個人の秘密を守る義務（守秘義務）があります。



ち て きしょう しや げんきょうちようさ

# 知的障がい者の現況調査

ちようさけつ かほうこくしよ

## 調査結果報告書

へいせい ねん がつはっこう  
平成24年4月発行

はっこう さっぽろし  
発行：札幌市

へんしゅう さっぽろし ほけんふくしきょくしやう ほけんふくしぶ  
編集：札幌市保健福祉局 障がい保健福祉部

〒060-8611 さっぽろしちゅうおうくきた じょうにし ちようめ  
札幌市中央区北1条西2丁目

でん わ  
電話 011-211-2936

ファクス 011-218-5181

メール shogai.fukushi@city.sapporo.jp

しせいしりょうばんごう 市政資料番号	01-E04-12-264
たんとうぶきょくほぞんきかん 担当部局保存期間	えいねん 永年
かんけいぶきょくほぞんきかん 関係部局保存期間	ねん 1年